

2019年5月24日
イオン株式会社

連結子会社における会計処理問題に係る経過報告について

1. イオンディライト株式会社の連結子会社におけるの会計処理問題の調査状況

当社の連結子会社であるイオンディライト株式会社（以下、イオンディライト）が2019年4月5日付「当社連結子会社における不適切な会計処理の判明および2019年2月期決算発表の延期のお知らせ」、同月11日付「特別調査委員会設置に関するお知らせ」並びに5月10日付「定時株主総会の開催ならびに特別調査委員会の状況等に関するお知らせ」にてご報告しました通り、イオンディライトの連結子会社である株式会社カジタクにおいて、会計処理問題が発生している可能性があることが判明しました。

イオンディライトは利害関係を有しない外部の専門家によって構成される特別調査委員会を設置し調査を実施しておりますが、調査は現在も継続しており、イオンディライトの2019年2月期連結決算関連手続の完了にはまだ時間を要する見込みです。

本件に関する現時点の調査状況につきましては、イオンディライトの本日付「当社連結子会社カジタクにおける会計処理問題に係る特別調査委員会からの中間報告書の受領について」*をご参照願います。

*アドレスは <https://www.aeondelight.co.jp/newslist.php>

2. イオン株式会社連結業績への影響について

本日イオンディライトが公表した特別調査委員会の中間報告に基づくイオン株式会社連結決算への影響額は、親会社株主に帰属する当期純利益に対して50億円程度の損失の見込みであり、2020年2月期第1四半期決算において一括計上を行う予定です。

なお、2019年4月10日に公表したイオン株式会社の2020年2月期連結業績予想に影響はありません。今後、新たな事象が発生した場合は、速やかにその旨開示いたします。

以上